

2027 年度 募集要項

現代中国学部グローバル人材特別入試 国際コミュニケーション学部英語学科特別入試 短大特別入試



愛知大学
AICHI UNIVERSITY

【目次】

I. 現代中国学部グローバル人材特別入試	P.3
II. 国際コミュニケーション学部英語学科特別入試	P.6
III. 短大特別入試	P.8

共通事項

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)	P.1
入学検定料	P.9
出願受付	P.9
注意事項	P.10
合格発表	P.11
入学手続	P.11
合格発表に関するご案内	P.12
奨学金制度	P.13
学納金等	P.14

出願書類

- 入学志願票(別紙①)
- 入学検定料振込依頼書(別紙②)
- 写真票/入学検定料振込確認書貼付用紙(別紙③)
- 愛知大学志望理由書(別紙④)
(現代中国学部グローバル人材特別入試)
- 愛知大学志望理由書(別紙⑤⑥)
(国際コミュニケーション学部英語学科特別入試)
- 愛知大学短期大学部志望理由書(別紙⑦)
(短大特別入試)
- 出願資格資料貼付用紙(別紙⑧)
- 出願書類送付用宛名ラベル

※本募集要項は冊子での配付をしておりますので、各自で出願書類を印刷してください。

入学者受入方針(アドミSSION・ポリシー)

愛知大学では、「世界文化と平和への貢献」「国際的教養と視野をもった人材の育成」「地域社会への貢献」を建学の精神とし、「高い教養と専門的職能教育を施し、広く国際的視野をもって人類社会の発展に貢献しうる人材」の育成を全学の教育目標として掲げ、各学部・学科ごとに教育目標(教育研究上の目的)及び学位授与方針を定めています。本学では、これを達成するために、定められた教育課程に従い学修する資質、能力及び知識を備えた以下のような学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像

- (1) 建学の精神に即した人材として成長が期待できる学生。
- (2) 優れた能力や豊かな経験に基づく各学部専門教育への強い興味や関心、勉学意欲を持つ学生。

2. 入学前までに修得すべき能力

【知識・技能】	(1) 高等学校において学ぶ各教科の基本的な内容について、幅広く理解していること。 (2) 自身が入学する学部・学科で学ぶ学問に関する書籍等に触れ、基礎的な知識を得ておくこと。
【思考力・判断力・表現力】	(1) 地域や社会で起こっている事柄に幅広く関心を持ち、その原因や解決方法などを自分なりに考える習慣を持つこと。 (2) 自身の考えや意見を他者に分かりやすく伝えることができるような、表現力を養うこと。
【主体性・多様性・協働性】	(1) 取り組むべき課題や解決が必要な諸問題に対して、他者とも協働し、主体的に取り組むことができること。 (2) 自分と異なる意見や考え方について肯定的に捉え、多様な人々と積極的にコミュニケーションが取れること。

3. 選抜方法

- | | |
|-------------|--|
| (1) 一般選抜 | 基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、3教科以上課することを基本とし、その結果を総合判定して合格者を決定する。 |
| (2) 総合型選抜 | 出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、小論文、面接等により総合判定して合格者を決定する。 |
| (3) 学校推薦型選抜 | 調査票(全体の学習成績の状況)、資格点、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。 |

法学部 法学科

法学部では、学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像

- (1) 法や政治、さらに経済など、社会科学の扱うさまざまな事象への関心を持ち、社会正義や人権についての感覚を大切にしている人。
- (2) 法や政治、社会的な諸問題を構造的に理解した上で、その考えを応用してさまざまな問題に対処し、社会に貢献したいという強い意欲を有する人。
- (3) 国際的な観点からわが国の法及び政治の特徴や問題を分析したいという強い意欲を有する人。

2. 入学前までに修得すべき能力

【知識・技能】	(1) 高等学校の各教科、とりわけ国語、地理歴史・公民、数学についての基本的学力。 (2) 外国語の基礎的な能力。
【思考力・判断力・表現力】	(1) 論理的思考力。 (2) 自分の考えを相手に的確に伝えることができる能力。
【主体性・多様性・協働性】	(1) 社会の動きや状況について関心を持ち続けることができること。 (2) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を有していること。

3. 選抜方法

- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、複数の教科を課し、その結果を総合判定して合格者を決定する。
- (2) 総合型選抜／出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、小論文、面接等により総合判定して合格者を決定する。
- (3) 学校推薦型選抜／調査票(全体の学習成績の状況)、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

経営学部 経営学科

経営学部経営学科では、学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像

- (1) 企業、商品、市場の動向などダイナミックに変化している経済社会に強い関心をもった学生。
- (2) ビジネスや行政などの様々な領域で活躍し、社会に貢献することを考えている学生。
- (3) 国家資格等を取得して、特定の専門職のプロフェッショナルを目指そうとする学生。

2. 入学前までに修得すべき能力

【知識・技能】	(1) 高等学校段階の国語、外国語、地理歴史、公民、数学等についての十分な、あるいは本学科での学習に円滑に移行することができる程度の基礎学力。
【思考力・判断力・表現力】	(1) 高等学校段階程度の論理的思考力・判断力・表現力。
【主体性・多様性・協働性】	(1) 様々な課題に積極的に取り組んできた能力。

3. 選抜方法

- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために3教科以上課することを基本とし、その結果を総合判定して合格者を決定する。
- (2) 総合型選抜／出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、小論文、面接等により総合判定して合格者を決定する。
- (3) 学校推薦型選抜／調査票(全体の学習成績の状況)、資格点、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

現代中国学部 現代中国学科

現代中国学部では、学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像

- (1) 中国に対して強い関心を持っている人。
- (2) 現地主義教育を通じて自ら成長したい人。
- (3) アジアを中心とした国際社会で活躍したい人。
- (4) グローバルな視野で社会貢献したい人。
- (5) 異文化体験を通して、自らが所属する文化・社会を理解したい人。

2. 入学前までに修得すべき能力

【知識・技能】	(1) バランスの良い基礎学力。
【思考力・判断力・表現力】	(1) 物事を論理的に考え自分の考えを相手に説明できる能力。
【主体性・多様性・協働性】	(1) 年齢、性別、国籍などの違いを越えて一緒に活動したり、話し合ったりできる力。

3. 選抜方法

- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、3教科以上課することを基本とし、その結果を総合判定して合格者を決定する。
- (2) 総合型選抜／現代中国学部グローバル人材特別入試を実施し、出願書類、小論文、面接等により総合判定して合格者を決定する。
- (3) 学校推薦型選抜／調査票(全体の学習成績の状況)、資格点、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

経済学部 経済学科

経済学部では、学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像

- (1) 主体的に学習する意欲を持っている人。
- (2) 経済・社会に関心を持っている人。解決を必要とする問題を発見し自ら解決できる経済学の専門知識と教養を修得する意欲と実行力を持っている人。
- (3) 地域社会、国内外の社会で活躍、貢献したいと思っている人。
- (4) 他者への思いやりや公正さを重んじ、異なる考え方を尊重する、自立した社会人になりたいと思っている人。
- (5) 柔軟な思考力、創造力を備えるとともに、コミュニケーション能力や表現能力を高めたいと思っている人。

2. 入学前までに修得すべき能力

【知識・技能】	(1) 基礎学力(高等学校の各教科、とりわけ、国語、数学、外国語、地理歴史、公民、理科の基礎学力)を有すること。
【思考力・判断力・表現力】	(1) 基礎的な論理的思考力、的確な主張、文章の表現力を有すること。
【主体性・多様性・協働性】	(1) 基礎的な会話・コミュニケーション能力を有すること。

3. 選抜方法

- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、3教科以上課することを基本とし、その結果を総合判定して合格者を決定する。
- (2) 総合型選抜／出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、小論文、面接等により総合判定して合格者を決定する。
- (3) 学校推薦型選抜／調査票(全体の学習成績の状況)、資格点、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

経営学部 会計ファイナンス学科

経営学部会計ファイナンス学科では、学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像

- (1) 企業活動、金融市場の動向などダイナミックに変化している経済社会に強い関心をもった学生。
- (2) 一般企業、行政及び教育などの様々な領域で活躍し、社会に貢献することを考えている学生。
- (3) 公認会計士、税理士及び国税専門官などの会計専門職を目指そうとする学生。

2. 入学前までに修得すべき能力

【知識・技能】	(1) 高等学校段階の国語、外国語、地理歴史、公民、数学等についての十分な、あるいは本学科での学習に円滑に移行することができる程度の基礎学力。
【思考力・判断力・表現力】	(1) 高等学校段階程度の論理的思考力・判断力・表現力。
【主体性・多様性・協働性】	(1) 様々な課題に積極的に取り組んできた能力。

3. 選抜方法

- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、3教科以上課することを基本とし、その結果を総合判定して合格者を決定する。
- (2) 総合型選抜／出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、小論文、面接等により総合判定して合格者を決定する。
- (3) 学校推薦型選抜／調査票(全体の学習成績の状況)、資格点、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

国際コミュニケーション学部 英語学科

国際コミュニケーション学部英語学科では、学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像

- (1) 英語をはじめとする外国語を習得したい人。
- (2) 異文化理解に関心を持ち、異文化体験を通して視野を広げたい人。
- (3) 国際的な場での社会貢献をしたい人。
- (4) 企業の海外事業や国際流通部門、航空・旅行会社など、海外の人と関わる職業で活躍したい人。
- (5) 英語教師となり地域社会や教育の分野で自らの学びを還元したい人。

2. 入学前までに修得すべき能力

【知識・技能】	(1) 英語学科での教育を受けるのに必要とされる高校卒業程度の教育課程を修得している。
【思考力・判断力・表現力】	(1) 物事を論理的に考え、自分の意見をわかりやすく説明しようと努力できる。
【主体性・多様性・協働性】	(1) 主体的に学ぶ姿勢を身につける意欲がある。

3. 選抜方法

- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、複数科目を課し、その結果を総合判定して合格者を決定する。
- (2) 総合型選抜／出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、小論文、面接、学科試験等により総合判定して合格者を決定する。
- (3) 学校推薦型選抜／調査票(全体の学習成績の状況)、資格点、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

国際コミュニケーション学部 国際教養学科

国際コミュニケーション学部国際教養学科では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像
- (1) 国際交流に意欲を持っている人。
 - (2) 異文化理解に必要な知識や技能を積極的に吸収しようとする人。
 - (3) 異なる社会・文化背景をもつ人々と積極的にコミュニケーションを取ろうとする人。
2. 入学前までに修得すべき能力
- [知識・技能]
- (1) 国際教養学科での教育を受けるのに必要とされる高等学校の教育課程を修得している人。
 - (2) アメリカ・アジア（日本を含む）・ヨーロッパをめぐる歴史、政治、経済、社会、文化、国際関係への関心をもち、必要な知識や技能を積極的に吸収しようとする人。

- [思考力・判断力・表現力]
- (1) 現在の国際社会の様々な問題を多面的かつ論理的に考え、自分の意見をわかりやすく説明しようとする人。
 - (2) 異文化理解を深めた上で、日本語・日本文化を海外に積極的に紹介したいと考えている人。
- [主体性・多様性・協働性]
- (1) 多様な文化背景をもつ人々と協働して主体的に学ぶ姿勢を身につける意欲をもった人。
 - (2) 異文化を理解して国際社会や世界の中の地域社会において積極的に貢献したいと考えている人。
3. 選抜方法
- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、複数科目を課し、その結果を総合判定して合格者を決定する。
 - (2) 総合型選抜／出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、小論文、面接等により総合判定して合格者を決定する。
 - (3) 学校推薦型選抜／調査票（全体の学習成績の状況）、資格点、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

文学部 人文社会学科

文学部人文社会学科では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像
- (1) 〔一般選抜〕高等学校の各教科、とりわけ国語、外国語、地理歴史、公民、数学について基本的学力を有しており、応用、発展的内容の学習へ進む準備ができている人。
〔学校推薦型選抜〕高等学校段階の各教科の基本的内容について学習、理解しており、大学における教育・学習に支障なく移行、適応できる学力を有している人。
 - (2) 人間の様々な営みと活動について多様な興味や関心を抱いており、個、集団、地域などの観点から、過去あるいは現在について観察、考察し、さらに未来を展望することに魅力を感じている人。また、そのための新たな、より高度な知識や分析手法を習得したいという意欲のある人。
 - (3) 大学において学習、習得した人文学の専門的知識、視座、研究方法と、広義のリテラシー能力、コミュニケーション能力を、将来自己の人生、職業、社会貢献などに活かしていきたいという意思を有する人。
2. 入学前までに修得すべき能力
- [知識・技能]
- (1) 人文・社会系の学問に関心があり、基礎的な知識とそれを運用する能力を有している。
- [思考力・判断力・表現力]
- (1) ものごとを自ら論理的に考えるための基礎的能力を有している。
 - (2) 自分の意見などを発表する基礎的能力を有している。
- [主体性・多様性・協働性]
- (1) 他者の意見などを聞き対話する基礎的能力を有している。
3. 選抜方法
- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、3教科以上課すことを基本とし、その結果を総合判定して合格者を決定する。
 - (2) 総合型選抜／出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、小論文、面接等により総合判定して合格者を決定する。
 - (3) 学校推薦型選抜／調査票（全体の学習成績の状況）、資格点、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

文学部 日本語日本文学科

文学部日本語日本文学科では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像
- (1) 〔一般選抜〕高等学校の各教科、とりわけ国語、外国語、公民、数学、地理歴史について基本的学力を有しており、応用、発展的内容の学習へ進む準備ができている人。
〔学校推薦型選抜〕高等学校段階の各教科の基本的内容について学習、理解しており、大学における教育・学習に支障なく移行、適応できる学力を有している人。
 - (2) 「日本語」「日本文学」「日本語表現」について興味や関心を抱いており、過去から現在、未来へと至る日本文化について思考・構想することに魅力を感じている人。また、それを思考・構想するための高度な知識や分析方法を習得したいという意欲のある人。
 - (3) 大学において学習、習得した日本語・日本文学・日本語表現学に関する専門的知識や研究方法、広義のリテラシー能力を、将来的な自己の人生、職業、社会貢献などに活かしていきたいとする意志を有する人。
2. 入学前までに修得すべき能力
- [知識・技能]
- (1) 日本語学や日本文学に関心があり、基礎的な知識とそれを運用する能力を有している。
- [思考力・判断力・表現力]
- (1) ものごとを自ら論理的に考えるための基礎的能力を有している。
 - (2) 自分の意見などを発表する基礎的能力を有している。
- [主体性・多様性・協働性]
- (1) 他者の意見などを聞き対話する基礎的能力を有している。
3. 選抜方法
- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、3教科以上課すことを基本とし、その結果を総合判定して合格者を決定する。
 - (2) 総合型選抜／出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、小論文、面接等により総合判定して合格者を決定する。
 - (3) 学校推薦型選抜／調査票（全体の学習成績の状況）、資格点、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

地域政策学部 地域政策学科

地域政策学部では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像
- (1) 故郷や住んでいる地域、自然環境を愛し、その変化に関心を持っている人。
 - (2) 地域の問題や地方の課題を解決したいと思っている人。
 - (3) 新しい政治や経済、行政のあり方を追求したい人。
 - (4) 安全・安心で個性的なまちづくり・社会づくりに情熱を持っている人。
 - (5) 知識の習得にとどまらず、豊かな人間性を育みたいと思っている人。
 - (6) 世界の人々と交流し異文化体験を糧として成長したいと願っている人。
2. 入学前までに修得すべき能力
- [知識・技能]
- (1) 地域政策学を学習するために必要な基本的な知識、読解力。
 - (2) ワードプロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトなどの基本ソフトを操作する能力。
- [思考力・判断力・表現力]
- (1) 基本的な知識・技能を踏まえた論理的思考力・判断力。
 - (2) 地域の問題や政策課題について情報を収集し、分析し、表現する能力。
- [主体性・多様性・協働性]
- (1) 目的意識・意欲をもち、継続的にものごとに取り組む能力。
 - (2) 多様な考えを理解し、グループとしての意見を形成する能力。
3. 選抜方法
- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、所定の教科・科目を課し、その結果を総合判定して合格者を決定する。
 - (2) 総合型選抜／出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、小論文、面接、プレゼンテーション等の組み合わせにより総合判定して合格者を決定する。
 - (3) 学校推薦型選抜／調査票（全体の学習成績の状況）、資格点、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

社会情報学部 社会情報学科

社会情報学部社会情報学科では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像
- (1) 知識を獲得することに喜びを感じることでできる学生。
 - (2) 獲得した知識を基に物事を論理的に考えることでできる学生。
 - (3) 客観的なデータ・論拠を基に的確な判断を下せる学生。
 - (4) 現代社会における様々な問題に関心を持ち、問題解決に向けて主体的に取り組む意欲のある学生。
2. 入学前までに修得すべき能力
- [知識・技能]
- (1) 高等学校段階の国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報等についての十分な、あるいは本学部での学習を円滑に進めることができる程度の基礎学力。
- [思考力・判断力・表現力]
- (1) 物事を論理的に考える姿勢。
 - (2) 客観的な論拠に基づいて判断する姿勢。
 - (3) 説得力のある表現を試みようとする姿勢。
- [主体性・多様性・協働性]
- (1) 興味・関心のあることに主体的・積極的に取り組む力。
 - (2) 他者との間で円滑にコミュニケーションがとれる力。

3. 選抜方法
- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、3教科以上を課すことを基本とし、その結果を総合判定して合格者を決定する。
 - (2) 総合型選抜／出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、小論文、面接等により総合判定して合格者を決定する。
 - (3) 学校推薦型選抜／調査票（全体の学習成績の状況）、資格点、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

文学部 歴史地理学科

文学部歴史地理学科では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像
- (1) 〔一般選抜〕高等学校の各教科、とりわけ国語、外国語、地理歴史、公民、数学について基本的学力を有しており、応用、発展的内容の学習へ進む準備ができている人。
〔学校推薦型選抜〕高等学校段階の各教科の基本的内容について学習、理解しており、大学における教育・学習に支障なく移行、適応できる学力を有している人。
 - (2) 人間や社会の歴史的展開や、人々が生活する地理的環境などについて興味や関心を抱いており、個、集団、地域などの観点から、あるいは過去、あるいは現在について観察、考察し、さらに未来を展望することに魅力を感じている人。また、そのための新たな、より高度な知識や分析手法を習得したいという意欲のある人。
 - (3) 大学において学習、習得した歴史学・地理学の専門的知識、視座、研究方法と、広義のリテラシー能力、コミュニケーション能力を、将来自己の人生、職業、社会貢献などに活かしていきたいという意思を有する人。
2. 入学前までに修得すべき能力
- [知識・技能]
- (1) 歴史学や地理学に関心があり、基礎的な知識とそれを運用する能力を有している。
- [思考力・判断力・表現力]
- (1) ものごとを自ら論理的に考えるための基礎的能力を有している。
 - (2) 自分の意見などを発表する基礎的能力を有している。
- [主体性・多様性・協働性]
- (1) 他者の意見などを聞き対話する基礎的能力を有している。
3. 選抜方法
- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、3教科以上課すことを基本とし、その結果を総合判定して合格者を決定する。
 - (2) 総合型選抜／出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、小論文、面接等により総合判定して合格者を決定する。
 - (3) 学校推薦型選抜／調査票（全体の学習成績の状況）、資格点、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

文学部 心理学科

文学部心理学科では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像
- (1) 〔一般選抜〕高等学校の各教科、とりわけ国語、外国語、公民、数学、生物、地理歴史について基本的学力を有しており、応用、発展的内容の学習へ進む準備ができている人。
〔学校推薦型選抜〕高等学校段階の各教科の基本的内容について学習、理解しており、大学における教育・学習に支障なく移行、適応できる学力を有している人。
 - (2) 人間の様々な営みと活動について多様な興味や関心を抱いており、個、集団、地域などの観点から、あるいは過去、あるいは現在について観察、考察し、さらに未来を展望することに魅力を感じている人。また、そのための新たな、より高度な知識や分析手法を習得したいという意欲のある人。
 - (3) 大学において学習、習得した心理学の専門的知識、視座、研究方法と、広義のリテラシー能力、コミュニケーション能力を、将来自己の人生、職業、社会貢献などに活かしていきたいという意思を有する人。
2. 入学前までに修得すべき能力
- [知識・技能]
- (1) 心理学を学ぶために必要な基礎的な知識とそれを運用する能力を有している。
- [思考力・判断力・表現力]
- (1) ものごとを自ら論理的に考えるための基礎的能力を有している。
 - (2) 自分の意見などを発表する基礎的能力を有している。
- [主体性・多様性・協働性]
- (1) 他者の意見などを聞き対話する基礎的能力を有している。
3. 選抜方法
- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、3教科以上課すことを基本とし、その結果を総合判定して合格者を決定する。
 - (2) 総合型選抜／出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、小論文、面接等により総合判定して合格者を決定する。
 - (3) 学校推薦型選抜／調査票（全体の学習成績の状況）、資格点、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

短期大学部 ライフデザイン総合学科

短期大学部ライフデザイン総合学科では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像
- (1) 豊かな教養を求め、自国のことばや文化に関心の高い人。
 - (2) 英語をはじめとする外国語の習得に強い意欲をもち、異文化理解に興味のある人。
 - (3) 社会人・職業人になることを意識的に考え、それに向かって努力できる人。
 - (4) 人と人、人と社会の関係などに問題意識をもち、自ら成長したいと思っている人。
 - (5) 高校時代までにサークル活動、ボランティア活動等に熱中したことがあり、その経験を語る人。
2. 入学前までに修得すべき能力
- [知識・技能]
- (1) さまざまな科目を広く学んだ基礎学力。
 - (2) 日本語による会話・コミュニケーション能力。
- [思考力・判断力・表現力]
- (1) 論理的思考力、的確な主張、文章の表現力。
- [主体性・多様性・協働性]
- (1) 豊かな経験に基づく学習意欲。
3. 選抜方法
- (1) 一般選抜／基礎学力をバランス良く備えた入学者を選抜するために、国語・英語を課し、その結果を総合判定して合格者を決定する。
 - (2) 総合型選抜／出願資格に応じた入試区分を設け、出願書類、面接等により総合判定して合格者を決定する。
 - (3) 学校推薦型選抜／調査票（全体の学習成績の状況）、面接、学科試験により総合判定して合格者を決定する。

I. 現代中国学部グローバル人材特別入試

1. 趣 旨

日本社会全体が急速にグローバル化している現在、自分とは異なる文化的背景を持つ人々との交流は特別のことではなくなった。海外に出かける人はもちろん、国内にいても地域で外国人と触れ合う機会は日常化している。そこでは、互いに語り合うための知識や意見と、それを伝えるためのコミュニケーション技術が必要であるばかりでなく、さらに相互の違いを乗り越えて協働できる能力をも求められる場合がある。

愛知大学現代中国学部は、中国や台湾さらにはアジア諸国における現地体験を通じ、それらの多様性を理解しこれからのグローバル化社会での活躍をめざす者を、現代中国学部グローバル人材特別入試により受け入れる。

2. 募集定員

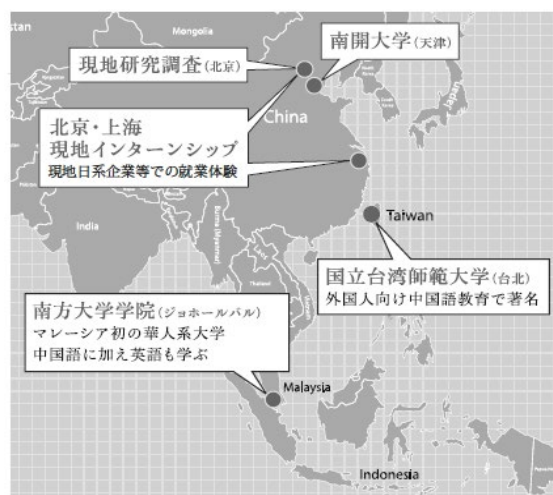
学 部	学 科	募集定員
現代中国学部	現代中国学科	25名

中国・台湾・マレーシアのいずれかへ 4ヵ月間の全員留学

現地プログラム

現代中国学部の最大の特長といえるのが、この「現地プログラム」。2年次春学期に南開大学（中国・天津）、国立台湾師範大学（台湾・台北）、南方大学学院（マレーシア・ジョホールバル）のいずれかに全員が4ヵ月間留学します。いずれの拠点でも、授業ではネイティブ教員のもと、中国語運用能力の向上をめざすことはもちろん、各地の伝統文化を学びます。マレーシアでは、英語を学ぶことができる点も特長です。

※中国語を母語とする外国人留学生は除く



中国をさまざまな観点で調査

現地研究調査

現地研究調査は、学部開設時から続く現地主義教育の一つで、現代中国学部3年次の希望者から選抜された約20名が、夏季休暇中の約1週間、テーマに基づいた班に分かれ、中国で調査活動に取り組みます。実践の中でフィールドワークの技法を身につけ、現地の社会および異文化理解を深化させると同時に、調査研究方法やプレゼンテーション能力を磨くことのできるプログラムです。

グローバルな就業力を

現地インターンシップ

現地主義教育の3本柱として2005年からスタートした正課プログラムです。夏季休暇中の約2週間、北京・上海の企業等で中国語を用いて就業研修を行います。研修の事前・事後学習を含めると、1年間に渡ります。研修終了後には現場体験を内省し、12月の成果報告会で発表します。将来必要な能力に関する気づきを得る貴重な機会であり、広くアジアで活躍できる人材へと成長していきます。

2つの学位、ダブルディグリー・プログラム

南開大学（中国・天津）または東呉大学（台湾・台北）と愛知大学の学位を取得

愛知大学の学位に加えて、中国または台湾を代表する名門大学の学位を5年間で取得できるプログラムです。現地プログラム終了後の2年次秋学期から2年間に留学先大学で学んで留学先の学位に必要な単位を修得。4年次秋学期から5年次にかけては愛知大学で卒業に向けた単位修得と卒業研究に取り組み、それぞれの卒業要件を満たした場合、2大学の学位が得られます。

対象者は出願時点で現代中国学部2年次生である日本人学生、または中国語以外を母語とする外国人留学生です。中国政府の規定により、中国籍を有する学生は対象外です。

※南開大学の同プログラムは、同大学の制度変更に伴い、現地での留学期間は現状2年間ですが3年間になる可能性があります。

※今後の国際情勢によっては、派遣先大学や国・地域に変更が生じる可能性があります。ご了承ください。

3. 出願資格

次の(1)～(5)全項目に該当する者。

(1)	2027年3月に日本（海外の在外教育施設を含む）の高等学校(特別支援学校の高等部も含む)または中等教育学校を卒業見込みの者、または2026年4月以降に卒業した者。本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業する見込みの者と同等以上の学力があると認めた者。
(2)	本学専願者（本学を第1志望とし、合格者は必ず入学すること）。
(3)	高等学校(特別支援学校の高等部も含む)または中等教育学校の全体の学習成績の状況が3.0以上の者。
(4)	次の①～③のいずれかに該当する者。
	① 下記のいずれかに該当し、証明書によりスコア・級等を証明できる者。 ※a、bを除き、2024年4月以降に取得したスコア等を提出した者のみ対象（ただし、出願時において有効期限内のもの、オフィシャルスコアに限る）。
	a. 中国語検定試験 4級以上合格者
	b. HSK 3級以上合格者
	c. 実用英語技能検定 準2級以上合格者（英検S-CBTも可）
	d. TOEFL-iBT® 32以上取得者
	e. 全国商業高等学校協会主催英語検定試験 2級以上合格者
	f. 国際連合公用語英語検定試験 C級以上合格者
	g. TOEIC® L&R 350以上取得者
	h. TOEIC® L&R+TOEIC® S&W 625以上取得者
	i. ケンブリッジ大学英語検定試験 120以上取得者
	j. GTEC 680以上取得者
	k. TEAP 135以上取得者
	l. その他、上記以外の何らかの資格を有していること
	② 長・短期の留学経験や在外経験（海外旅行は除く）がある者。
	③ 高等学校(特別支援学校の高等部も含む)または中等教育学校在学中ならびにそれに相当する期間における自己アピールできる活動分野（生徒会活動、文化活動、ボランティア活動、指導性等）がある者。
(5)	中国、台湾等アジアに対する強い勉学意欲と関心があり、入学後は現代中国学部が実施する現地主義教育に積極的に参加できる者。

※TOEIC®-IPおよびGTEC アセスメント版、TOEFL-iBT® Home Editionは対象外。

※2026年1月21日以降のTOEFL-iBT®の受験者は、参考値として記載されているスコアにて評価。

※学部・学科等の詳細は、「大学案内2027」等をご確認ください。

4. 出 願 書 類

書類		内容	別紙
1	入学志願票	本学所定用紙・自筆・写真貼付	①
2	写真票/入学検定料振込確認書貼付用紙	写真票は、本学所定用紙・自筆・写真貼付 別紙②C票（入学検定料振込確認書）を所定欄へ貼付	③
3	調査書	厳封 ^(※)	
4	志望理由書	本学所定用紙・自筆・800字以内	④
5	出願資格資料貼付用紙	スコア・級等を証明できる証明書、長・短期の留学経験や在外経験（海外旅行は除く）を証明する資料、自己アピールのできる活動分野を証明する資料（高等学校(特別支援学校の高等部も含む)または中等教育学校在学時に取得した資格の合格証書・賞状・認定書・新聞記事等）の写しを貼付	⑧

(※)高等学校卒業者においては、出願開始日より遡って3ヵ月以内に作成・厳封（開封無効）されたもの。

※提出書類を番号順1～5に揃え、クリップでとめてください（ホチキス等使用不可）。

※提出された出願書類に不備があった場合、本学から連絡します。

5. 試験日・試験場・選考方法

志望理由書・調査書（全体の学習成績の状況）、資格・活動実績、小論文、個人面接により総合判定して合格者を決定します。

試験日	2026年10月18日(日)
試験場	名古屋校舎
集合時間	9時40分

選考方法	試験時間	配点
志望理由書 調査書 (全体の学習成績の状況)		100点 ^(注)
資格・活動実績		50点
小論文 ^(※)	10時00分～11時10分(70分)	100点
個人面接 (自己アピール含む)	12時15分～ (1人15分程度)	50点

(注) 志望理由書50点、調査書（全体の学習成績の状況）50点の配点となります。調査書は全体の学習成績の状況を10倍した数値を得点とします。

(※) 小論文は現代中国学部グローバル人材特別入試の趣旨に基づき、グローバル化する社会が直面しているさまざまな課題や問題にかかわる論説文を読み、800字以内で設問に答えます。

Ⅱ. 国際コミュニケーション学部英語学科特別入試

1. 趣 旨

社会の動きや変化に迅速に対応できる人材が求められる現在、互いに語り合うための言語力だけでなく、自分の意見を的確に伝えるためのコミュニケーション能力、異文化理解、他者との協働などが求められる。

愛知大学国際コミュニケーション学部英語学科では、英語における4技能（Listening, Speaking, Reading, Writing）について、それぞれのバランスのとれた能力を持つ学生を受け入れる目的から、高等学校の学習内容に則った入試を実施する。多様な国際社会で互いを尊重した異文化理解、高度な語学力と判断力を持って、世界の人々とのコミュニケーションを図り、国際社会での活躍をめざす者を、国際コミュニケーション学部英語学科特別入試により受け入れる。

2. 募集定員

学部	学科	募集定員
国際コミュニケーション学部	英語学科	9名

3. 出 願 資 格

次の(1)～(4)全項目に該当する者。

(1)	2027年3月に日本（海外の在外教育施設を含む）の高等学校（特別支援学校の高等部も含む）または中等教育学校を卒業見込みの者。本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業する見込みの者と同等以上の学力があると認めた者。																		
(2)	本学専願者（本学を第1志望とし、合格者は必ず入学すること）。																		
(3)	高等学校（特別支援学校の高等部も含む）または中等教育学校の全体の学習成績の状況が3.5以上の者。																		
(4)	下記のいずれかに該当し、証明書によりスコア・級等を証明できる者。 <table border="1"> <tr> <td>a.</td><td>実用英語技能検定 2級以上合格者（英検S-CBTも可）</td></tr> <tr> <td>b.</td><td>ケンブリッジ大学英語検定試験 140以上取得者</td></tr> <tr> <td>c.</td><td>国際連合公用語英語検定試験 B級以上合格者</td></tr> <tr> <td>d.</td><td>TOEFL-iBT® 48以上取得者</td></tr> <tr> <td>e.</td><td>TOEIC® L&R 550以上取得者</td></tr> <tr> <td>f.</td><td>TOEIC® L&R+TOEIC® S&W 790以上取得者</td></tr> <tr> <td>g.</td><td>GTEC 930以上取得者</td></tr> <tr> <td>h.</td><td>TEAP 250以上取得者</td></tr> <tr> <td>i.</td><td>IELTS™ 4.0以上取得者</td></tr> </table>	a.	実用英語技能検定 2級以上合格者（英検S-CBTも可）	b.	ケンブリッジ大学英語検定試験 140以上取得者	c.	国際連合公用語英語検定試験 B級以上合格者	d.	TOEFL-iBT® 48以上取得者	e.	TOEIC® L&R 550以上取得者	f.	TOEIC® L&R+TOEIC® S&W 790以上取得者	g.	GTEC 930以上取得者	h.	TEAP 250以上取得者	i.	IELTS™ 4.0以上取得者
a.	実用英語技能検定 2級以上合格者（英検S-CBTも可）																		
b.	ケンブリッジ大学英語検定試験 140以上取得者																		
c.	国際連合公用語英語検定試験 B級以上合格者																		
d.	TOEFL-iBT® 48以上取得者																		
e.	TOEIC® L&R 550以上取得者																		
f.	TOEIC® L&R+TOEIC® S&W 790以上取得者																		
g.	GTEC 930以上取得者																		
h.	TEAP 250以上取得者																		
i.	IELTS™ 4.0以上取得者																		

※2024年4月以降に取得したスコア等を提出した者のみ対象（ただし、出願時において有効期限内のもの、オフィシャルスコアに限る）。

※TOEIC®-IP および GTEC アセスメント版、TOEFL-iBT® Home Edition は対象外。

※2026年1月21日以降の TOEFL-iBT® の受験者は、参考値として記載されているスコアにて評価。

※TEAP は4技能(Listening, Speaking, Reading, Writing)で受験することが必要。

4. 出 願 書 類

書類		内容	別紙
1	入学志願票	本学所定用紙・自筆・写真貼付	①
2	写真票/入学検定料振込確認書貼付用紙	写真票は、本学所定用紙・自筆・写真貼付 別紙②C票（入学検定料振込確認書）を所定欄へ貼付	③
3	調査書	厳封	
4	英文による志望理由書	本学所定用紙・自筆・300語程度	⑤
5	日本語による志望理由書	本学所定用紙・自筆 別紙⑤英文による志望理由書と同じ内容を日本語で作成	⑥
6	出願資格資料貼付用紙	スコア・級等の証明書、取得資格の合格証書等（写し）を貼付	⑧

※提出書類を番号順1～6に揃え、クリップでとめてください（ホチキス等使用不可）。

※提出された出願書類に不備があった場合、本学から連絡します。

5. 試験日・試験場・選考方法

調査書（全体の学習成績の状況）、資格点、試験日当日の英文読解問題および英文エッセイの作成、個人面接により総合判定して合格者を決定します。

試験日	2026年10月18日(日)
試験場	名古屋校舎
集合時間	9時40分

選考方法	試験時間	配点
調査書 (全体の学習成績の状況)		20点 (注1)
資格点		50点 (注2)
英文読解問題および 英文エッセイの作成	10時00分～11時00分(60分)	100点
個人面接	12時00分～(1人15分程度)	50点

※英文読解問題について：英語および日本語による記述式。

※英文エッセイの作成について：設問について150語程度で作成（辞書等の持ち込みは一切不可）。

※個人面接について：①英語による面接試験、②提出書類の内容に関する日本語による口頭試問。

(注1) 全体の学習成績の状況を4倍した数値を得点とします（20点満点）。

(注2) 資格点は以下のとおりです（50点満点）。複数のスコア・級等がある場合には上級のものを採用します。

対象となる資格の詳細については、P. 6をご確認ください。

英語能力試験	資格点	10点	30点	50点
実用英語技能検定（英検S-CBTも可）		2級	準1級	1級
ケンブリッジ大学英語検定試験		140-159	160-179	180以上
国際連合公用語英語検定試験		B級	A級	特A級
TOEFL-iBT®		48-71	72-94	95以上
TOEIC® L&R		550-780	785-940	945以上
TOEIC® L&R+TOEIC® S&W		790-1090	1095-1300	1305以上
GTEC		930-1179	1180-1349	1350以上
TEAP		250-308	309-374	375-400
IELTS™		4.0-5.0	5.5-6.5	7.0以上

Ⅲ. 短大特別入試

1. 趣 旨

短大特別入試は、高校時代までに自己研鑽を重ね、将来に向けたたゆまぬ努力と豊かな経験を積み、社会に貢献する高い意欲を備えた者（女子）に対し、広く門戸を開くものである。

2. 募 集 定 員（女子のみ募集）

学 科	募集定員（女子のみ募集）
ライフデザイン総合学科	25名

3. 出 願 資 格

次の(1)(2)全項目に該当する者。

(1)	2027年3月に日本（海外の在外教育施設を含む）の高等学校（特別支援学校の高等部も含む）または中等教育学校を卒業見込みの者（女子）。本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業する見込みの者と同等以上の学力があると認めた者（女子）。
(2)	これまでの経験や将来への希望、意欲をアピールできる者。

※試験日が異なれば、学内外の併願が可能です。

4. 出 願 書 類

書類	内 容	別紙
1 入学志願票	本学所定用紙・自筆・写真貼付	①
2 写真票/入学検定料振込確認書貼付用紙	写真票は、本学所定用紙・自筆・写真貼付 別紙②C票（入学検定料振込確認書）を所定欄へ貼付	③
3 調査書	厳封	
4 短期大学部志望理由書	本学所定用紙・自筆	⑦

※提出書類を番号順1～4に揃え、クリップでとめてください（ホチキス等使用不可）。

※提出された出願書類に不備があった場合、本学から連絡します。

5. 試験日・試験場・選考方法

調査書（全体の学習成績の状況）、志望理由書、面接により総合判定して合格者を決定します。

試験日	2026年10月18日(日)
試験場	豊橋校舎
集合時間	9時40分

選考方法	試験時間	配点
調査書 （全体の学習成績の状況）		25点 ^(注)
志望理由書		25点
個人面接	10時00分～（1人10分程度）	50点

(注) 全体の学習成績の状況を5倍した数値を得点とします（25点満点）。

共通事項

入学検定料

金融機関窓口で納入してください。

入学検定料	35,000円
納入期間	2026年9月18日(金) ～ 9月28日(月)《最終日収納印有効》 ※出願書類提出期限と異なるため、ご注意ください。
納入方法	金融機関窓口のみ ・別紙②のA票(入学検定料振込依頼書)・B票(入学検定料領収書)・C票(入学検定料振込確認書)を切り離さずに金融機関窓口にて「電信扱」で納入してください(<u>A T Mからは振り込まないでください</u>)。 ・振込手数料は個人負担となります。 ・納入後、B票・C票に取扱金融機関収納印が押されていることを確認してください。 ・B票は領収書になりますので大切に保管してください。 ・入学検定料納入後、C票は別紙③入学検定料振込確認書貼付用紙に貼付し、他の出願書類と併せて大学へ送付してください。

出願受付

出願期間 (郵送のみ)	2026年9月18日(金) ～ 9月29日(火)《必着》
----------------	------------------------------

出願は郵送に限ります。市販の角形2号封筒(A4サイズの書類が入るもの)を用意し、封筒に**出願書類送付用宛名ラベル**を貼り付けてください。出願書類一式を封入し出願期間中に郵便局窓口にて「**簡易書留速達**」で郵送してください(ポストへの投函不可)。入学検定料の支払いが済んでいないもの、出願期間を過ぎたものは受理できません。出願書類は最終日必着です。消印有効ではありませんのでご注意ください。

送付先：〒461-8641 名古屋市東区筒井二丁目10-31 愛知大学企画部入試課

受験票 発送予定日	2026年10月8日(木) 一括発送 ※普通郵便で発送しますので、お手元に届くまで数日かかる場合があります。 ※受験票が届かない場合は、試験2日前までに企画部入試課へお問い合わせください。 TEL: 052-937-8112・8113
--------------	--

注 意 事 項

(1) 試験当日の持ちもの

受験票	・受験票は試験時間中、座席カード(受験番号表示)の下に置いてください。 ・受験票を忘れた場合は、試験開始前に試験場本部まで申し出てください。 ・受験票の住所、氏名等に間違いがある場合は、試験2日前までに企画部入試課に連絡するか試験当日に試験場本部に申し出てください。
筆記用具	・HBまたはBの黒鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴムを持参してください。 ・下敷き、定規、コンパスの使用は認めません。
時計	・試験室には時計がありませんので各自で持参してください。 ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の通信機能や辞書機能を持つもの、またそれらの機能の有無が判別しづらいものを時計として使用することはできません。
昼食	・必要に応じて昼食を持参してください。

(2) 試験当日の注意

- ・試験場を間違えると受験できなくなりますので、充分注意してください。
- ・9時40分までに入室し、着席してください。
- ・試験開始後20分を超えて遅刻した場合は受験できません。万一、やむを得ず遅刻する場合は、試験開始前までに受験票記載の連絡先に連絡してください。なお、交通トラブル等により遅刻する場合は各公共交通機関が発行する遅延証明書を必ず取得してください。
- ・試験中の途中退室は認めません。試験中気分が悪くなった場合は監督者に申し出てください。
- ・休憩時間等、試験室の外に出る際には、必ず受験票を携帯してください。
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってください。試験開始後に操作した場合は不正行為とみなします。
- ・他の受験者の迷惑となる行為や監督者等の指示に従わない場合は、不正行為となることがあります。
- ・机の上に置けるものは、受験票の他に黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、メガネ、ハンカチ、袋から出したティッシュペーパー、目薬です。また、ひざ掛けや上着等は、試験実施に影響の無いもの(過度な英文字や地図等のプリントが無いもの)であれば使用できます。
- ・各試験場とも前日の問い合わせ等の受付窓口は開設しません。また、試験場建物内の下見はできません。
- ・大雪、地震、津波、台風、洪水等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰り下げ(試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更になること、また試験時間を確保するために休憩時間を調整することがあります)、試験の延期等の措置をとることがあります。ただし、それによって生じた受験者負担の費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
- ・試験時間中に日常的な生活騒音等(監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・鉄道・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など)が発生した場合でも救済措置はありません。
- ・「学校保健安全法」で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等)に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者は受験できません。該当する場合は、試験当日の午前10時までに受験票記載の連絡先へお申し出ください(罹患の場合、後日、感染を証明する診断書等の提出が必要となります)。なお、追試験は実施しません。
- ・発熱や咳等の症状がある受験者はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。また、試験場で発熱や咳等の症状がある受験者には、試験監督等から座席の移動や試験室の変更をお願いする場合があります。

(3) その他の注意

- ・専願制の入試種別で入学を許可された者が入学を辞退した場合は、翌年度よりその学校からの当該入試種別の出願を受理しないことがあります。
- ・いったん受理された書類および納入された入学検定料は、原則返還しません。
- ・出願後の志願学部・学科・コース等の変更は一切認めません。
- ・入試結果(合否結果から入学状況まで)を出身学校へ通知します。
- ・障がい等により、受験・修学に際して特別な配慮を必要とする場合は、8月31日(月)までに必ず企画部入試課へお問い合わせください。申請手続を説明し、必要書類をお送りします。本学の入学試験における特別措置は、原則として大学入学共通テストでの措置内容に準じ、可能な限り対応します。また、出願後の不慮の事故等により、受験時に特別な配慮を必要とする場合も速やかにお問い合わせください。

合格発表

発表日	2026年11月2日(月) 10時00分～
-----	-----------------------

- ・本学では、合格発表に「オンライン合否照会」ページを使用します。P. 12の案内に従って合否照会を行ってください。
- ・別途合格通知書および入学手続書類の郵送はありませんので、ご注意ください。
- ・合否に関する本学へのお問い合わせには一切応じません。

利用上の注意

- ・本システムでの「誤動作」「見間違い」等を理由とした入学手続の遅れは認められません。
- ・合否照会は利用期間外は利用できません。
- ・サービス開始直後はアクセスが多くつながりにくい状態が予想されます。その場合はしばらく時間を置いてからアクセスしてください。
- ・パソコン等の性能やインターネットへの接続方法などで、表示に時間がかかる場合があります。
- ・合否の結果に関し、電話等でのお問い合わせは受け付けません。
- ・パソコン等のブラウザ設定によっては、画像のずれ、文字化けなどが発生する場合があります。その場合はブラウザを調整してください。

入学手続

合格者の入学手続は、第一次入学手続と第二次入学手続に分かれています。それぞれの期限内に所定の手続きをしてください。なお、入学手続の詳細は、合格発表日以降、「マイページ」にて「入学案内」を取得しご確認ください。

区分	期限	内容
第一次入学手続	2026年11月 9日(月)	入学金納入
第二次入学手続	2026年12月22日(火)	授業料等納入
	2026年12月22日(火) 15時00分	学籍関連情報・写真登録
	2027年 3月 5日(金)《消印有効》	入学手続書類提出 ^(※)

(※)入学手続書類として、卒業証明書(高等学校発行)等をご準備いただく必要があります。

「短大特別入試」については第二次入学手続の延期や入学金振替ができます。詳細は、第二次入学手続の延期については「マイページ」を、入学金振替については「愛知大学入学手続ページ」をご確認ください。

※第二次入学手続の延期について

本学や他大学を併願受験し、第一次入学手続をした場合に限り、第二次入学手続を併願受験大学の合格発表日の翌日〔最終3月23日(火)必着〕まで延期することができます。

なお、追加合格や補欠合格は延期理由の対象外となります。

※入学金振替制度について

短大特別入試に第一次入学手続後、本学に他の入試で合格した場合は入学金の振替ができます(再度、入学金を納入する必要はありません)。

※入学前教育について

専願制にて合格した場合、入学前教育に係る費用負担が発生する可能性があります。詳細は合格発表日以降、「マイページ」にて「入学案内」を取得しご確認ください。

愛知大学の「合格発表」はオンライン合否照会ページを通じて行います。
受験番号をご用意の上、以下の案内に従ってご確認ください。

STEP 1 オンライン合否照会ページにアクセス

方法①

愛知大学受験生向けサイトのTOPページからの遷移

TOPページにある合格発表バナーを選択
(URL: <https://adm.aichi-u.ac.jp/>)

方法②

QRコードの読み込み

スマートフォン等で右記のQRコードを読み込む
※10月中旬以降アクセス可能となります。

方法①



方法②



オンライン合否照会

STEP 2 認証ページ

オンライン合否照会ページの認証画面へ進み受験番号と生年月日を入力

【注意事項】

受験番号（半角英数字）

受験票に記載のある6桁を入力

生年月日（半角数字）

生年月日を8桁で入力

(例: 2008年1月15日 → 20080115)
※0を含めた形で入力してください

STEP 3 合否照会

合否の確認

下記画面はイメージです。実際の画面と異なる可能性があります。

オンライン合否照会		
現代中国学部グローバル人材特別入試		
合格	学部学科 現代中国学部 現代中国学科	受験番号 91L001

オンライン合否照会		
現代中国学部グローバル人材特別入試		
不合格	学部学科 現代中国学部 現代中国学科	受験番号 91L001

STEP4 入学手続（合格者のみ）

愛知大学受験生向けサイトから入学手続専用「マイページ」へ遷移

※遷移後は案内に従って手続きを進めてください。



奨学金制度

●教育ローン援助奨学金

日本政策金融公庫等が取り扱う教育ローンを利用して、学納金等(入学金を含む)を期限内に納付した場合、奨学金を給付する制度です。教育ローン契約者は、父母またはそれに代わる人のいずれかに限ります。教育ローンの利子のうち、在学中(最短修業年限内)は利子の一部(上限5%)を奨学金として給付します。また、教育ローン利用契約時に別途保証料を支払った場合については、その保証料を採用初年度に限り、10万円を限度に給付するものです。申請時期は5月または10月です。

●日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構は、国および社会にとって有用な人材を育成することを目的とし、成績が平均水準以上で経済的な理由により奨学金を必要とする学生に対して学資を貸与します。申込説明会は4月、決定時期は6月を予定しています。

(参考：2026年度実績)

貸与種別		第一種奨学金(無利息)		第二種奨学金(有利息)
貸与月額		自宅通学		短大・学部とも 20,000円から120,000円までの中から 1万円単位で選択
		学部	学部	
		短大	短大	
		20,000円、30,000円、 40,000円、54,000円から選択	20,000円、30,000円、 40,000円、50,000円、 54,000円、64,000円から選択	
		20,000円、30,000円、 40,000円、53,000円から選択	20,000円、30,000円、 40,000円、50,000円、 53,000円、60,000円から選択	
主な 成績基準	1年次	高等学校又は専修学校高等課程の成績が3.5以上の者		出身学校における学業成績が平均水準以上の者
	2年次 以上	大学における学業成績が本人の属する学部(科)の上位1/3以内の者		大学における学業成績が平均水準以上の者
貸与始期		4月		4月
返還方法等		卒業後に無利息で返還する		卒業後に年利率3%を上限とした利息を上乗せして返還する(在学中は無利息)

●高等教育の修学支援新制度

本学は、国による「高等教育の修学支援新制度」対象機関として認定されています。学業成績や家計に係る基準を満たす対象者は、本学在学にあたり支援を受けることができます。申込説明会は、入学後毎年春および秋を予定しています。

制度の詳細は、文部科学省のHP (<https://www.mext.go.jp/kyufu/>) にてご確認ください。

なお、本学では出身学校在学時に予約採用された方も入学手続期限までに入学金および学納金等を納入いただき、入学後、区分に応じた減免額を返金します。

●学業奨励金(給付)

2年次以上を対象に、前年度に修得した科目の単位数および成績に基づき審査を行い、学業成績が特に優れた学生に対して給付します。採用人数は131名。

金額	申請・給付時期
授業料半額相当額	給付時期：春学期分6月、秋学期分11月を予定 (春秋ともに申請不要) (注)

(注) 採用決定は大学が行います。なお、奨学金を受給するには手続書類の提出が必要です。

●応急奨学金(給付)

主たる家計支持者の死亡・失職・災害等によって家計が急変し、学業の継続が困難になった学生を対象とします。なお、出願事由は入学後を対象とします。

金額	申請・給付時期
申請した学期の学費(授業料および教育充実費)相当額	出願事由発生後6か月以内

学 納 金 等

●学納金（2027年度入学生）

（単位：円）

種別		学部	法 学 部 経 済 学 部 経 営 学 部	現代中国学部 国際コミュニケーション学部	社会情報学部*	文 学 部	地域政策学部	短期大学部
入学金	第一次入学手続		250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000
授業料	第二次入学手続		385,000	415,000	425,000	395,000	385,000	380,000
教育充実費			145,000	145,000	145,000	125,000	125,000	125,000
入学手続時 納入額	第一次入学手続計		250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000
	第二次入学手続計		530,000	560,000	570,000	520,000	510,000	505,000
授業料			385,000	415,000	425,000	395,000	385,000	380,000
教育充実費			145,000	145,000	145,000	125,000	125,000	125,000
秋学期計 （納入期限：2027年9月15日）			530,000	560,000	570,000	520,000	510,000	505,000

*2027年4月開設予定

※授業料は2年次以降10,000円ずつ増額となります。※学納金等は変更となる場合があります。必ず「入学案内」をご確認ください。

※入学金は初年度（入学年度）のみ徴収します。2年次以降は授業料と教育充実費を徴収します。本学の事情によって入学後の学納金等を改定する場合があります。

注意事項

- ①本学では、入学前に寄付金・学校債等の募集は行っておりません。入学後に教学組織および教育環境の整備・充実、学生支援活動の充実・強化、社会貢献活動の推進等を使途とした募金（寄付金）を学生の保証人の方をお願いしておりますが、応募は任意です。
- ②学納金のうち、授業料および教育充実費については学期毎に納入することになります。
- ③いったん納入された学納金は返還しません。ただし、所定の期日までに入学辞退の手続きをした場合、入学金を除く入学手続時納入金を返還します。
- ④次の学部・学科・専攻・コースは実習費の納入が必要です。

（単位：円）

学部・学科・専攻・コース		種別	金額	納入時期
現代中国学部		実習費	430,000	2年次
文学部	人文社会学科 東アジア文化専攻 哲学専攻 図書館情報学専攻 メディア芸術専攻	表現実習費	13,000	2年次
	メディア芸術専攻	実験実習費	80,000	2年次以降毎年
	社会学専攻	調査実習費	20,000	3年次
	歴史地理学科 地理学専攻	調査実習費	10,000	2年次
	心理学科	実験実習費	60,000	2年次以降毎年
	地域政策学部 食農環境コース	実験実習費	50,000	2年次

現代中国学部の実習（現地プログラム）は、中国語を母語とする外国人留学生を除く実習のため、中国語を母語とする外国人留学生は実習費の納入が不要です。

為替相場の変動等により、追加徴収をお願いする場合があります。

●委託徴収金（2027年度入学生）

委託徴収金は本学が関係諸団体から依頼を受け徴収するものです。（単位：円）

種別		学部	法 学 部 経 済 学 部 経 営 学 部 現代中国学部 国際コミュニケーション学部 社会情報学部* 文 学 部 地 域 政 策 学 部	短期大学部
後援会・ 同窓会費	入学手続時1回のみ		40,000	20,000

*2027年4月開設予定

※金額は変更となる場合があります。必ず「入学案内」をご確認ください。

【交通アクセス】

名古屋校舎

(法学部・経済学部・経営学部・現代中国学部・国際コミュニケーション学部・社会情報学部*)

*2027年4月開設予定

名古屋市中村区平池町四丁目60-6 TEL 052-564-6111(代表)

<アクセス>

〔鉄道〕 「名古屋」駅より徒歩約10分

あおなみ線「ささしまライブ」駅下車(名古屋駅より乗車時間1分)

※大学まで歩行者デッキで直結

豊橋校舎

(文学部・地域政策学部・短期大学部)

愛知県豊橋市町畑町1-1 TEL 0532-47-4111(代表)

<アクセス>

〔鉄道〕 豊橋鉄道渥美線「愛知大学前」駅隣接(新豊橋駅より乗車時間6分)

入学試験当日は、天候や事故などにより、予期せぬ公共交通機関の遅延などが発生する可能性があります。そのため、試験場までの複数の移動手段、代替ルートを事前に想定することをおすすめします。

また、早めに試験場に到着するように心がけてください。

試験当日、以下のURLにて緊急時の本学の対応措置についての情報が確認できます。

受験生向けサイト(パソコン・スマートフォン) <https://adm.aichi-u.ac.jp/>



<個人情報の取扱いについて>

出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は、

(1)入学試験の実施(出願処理・試験の実施等)

(2)入学手続、各種案内

(3)入学者選抜方法改善及び広報改善のための調査・アンケート

とこれらに付随する事項を行うために利用します。上記以外の目的で、本学が志願者本人に通知することなく個人情報を利用することはありません。

なお、本学は上記利用目的のため、その業務の一部を本学が定める個人情報取扱の基準を満たす業者(以下、「委託業者」という)において行います。業務を委託するに当たり、委託業者に対して委託業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供します。提供に際しては、委託業者に対しても、契約により適切な管理を義務付けています。予めご了承ください。

感染症や災害等の影響によって、予定している試験が実施困難と判断される場合、内容を一部変更し、実施する可能性があります。なお、変更内容は決定次第、速やかに受験生向けサイトにてお知らせします。

企画部入試課

〒461-8641 名古屋市東区筒井二丁目10-31
TEL(052)937-8112・8113(直通)(平日9時~17時)

※受験及び修学上、特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち必ず企画部入試課までお問い合わせください。

2027年度愛知大学・愛知大学短期大学部入学志願票

別紙①

現代中国学部グローバル人材特別入試

国際コミュニケーション学部英語学科特別入試

短大特別入試

裏面の記入上の注意をよく読んでから、※欄以外を黒ボールペンで正確に記入してください。

受験番号	※	※
フリガナ (18文字以内)		
氏名 (姓6文字以内、名6文字以内)		
生年月日	西暦 年 月 日	性別 男：1 女：2
入試種別 (コードを○で囲む)	現代中国学部グローバル人材特別入試	1
	国際コミュニケーション学部英語学科特別入試	2
	短大特別入試	3

写真貼付欄

全面のり付け

提出前3ヶ月以内に撮影
上半身・正面・脱帽
縦4.0cm×横3.0cm
写真裏面に氏名・志願
学部名を記入したもの

出身高校	出身高校等コード				卒業（見込）年月			
	都道府県				西暦 年 月			
	学校							
出身課程 (コードを○で囲む)	全日制		定時制		通信制		その他	
	0		1		2		3	
出身学科 (コードを○で囲む)	普通科	理数科 英語科	商業科	工業科	家政科	総合学科	その他	
	0	1	2	3	4	5	6	
志願者連絡先	〒 □ □ □ - □ □ □ □							
	都道府県							
	TEL①（必須）	-				-		
	TEL②	-				-		
メールアドレス（必須）	@							
合		1			2			
※	※			※				
※								

出身高校等コードは大学入学共通テスト用のコードを記入してください。

志願者連絡先は、受験票等の送付先住所、電話番号及びメールアドレスを記入してください。

住宅名（マンション、団地等）、棟、部屋番号、下宿先名（寮等）は住所欄の3行目に記入してください。

1行目の余りマスに次の語句が書ききれない場合はその余りの部分を空白とし、2行目の始めから書き入れてください。

電話番号は志願者本人と連絡が取れる番号にしてください。

メールアドレスは出願や入学の手続に関わる連絡をすることがありますので、正確に記入してください。

＜アンケート＞
このアンケートは今後の学生募集活動を行うための参考とさせていただきます。本アンケートの回答内容は合否には一切関係ありません。

オープンキャンパスに参加されましたか		本学の受験を決めた時期	
はい	いいえ	高校	年生 月頃

※

入学志願票記入上の注意

記入例

- ※欄を除くすべての項目を志願者が記入してください。
- 訂正は二重線で行い、訂正印を押印してください。出願後の内容変更は一切認めません。

2027年度愛知大学・愛知大学短期大学部入学志願票

別紙①

現代中国学部グローバル人材特別入試

国際コミュニケーション学部英語学科特別入試

短大特別入試

裏面の記入上の注意をよく読んでから、※欄以外を黒ボールペンで正確に記入してください。

受験番号	※	※
フリガナ (18文字以内)	アイタ ^イ イ	ハナコ
氏名 (姓6文字以内、名6文字以内)	愛大	花子
生年月日	西暦 2008 年 12 月 5 日	性別 男：1 女：②

入試種別 (コードを○で囲む)	現代中国学部グローバル人材特別入試	①
	国際コミュニケーション学部英語学科特別入試	2
	短大特別入試	3

出身高校	出身高校等コード						卒業(見込)年月	
	2	3	8	9	7	Z	西暦 2027 年 3 月	
	愛知					都道府県	学校	
名古屋東高等								

出身課程 (コードを○で囲む)	全日制	定時制	通信制	その他			
	①	1	2	3			
出身学科 (コードを○で囲む)	普通科	理数科 英語科	商業科	工業科	家政科	総合学科	その他
	①	1	2	3	4	5	6

志願者連絡先	〒 4 6 0 - 0 0 0 0											
	都道府県 愛知 県 名古屋市東区天神町白壁											
	4 丁目 5 6 - 7 7											
	コーポ緑ヶ丘 B - 3 2											
	TEL①(必須)	××× - △△△ - □□□□										
	TEL②	〇〇〇 - ××× - △△△△										
メールアドレス(必須)		aichidaigaku @ 〇〇〇〇.co.jp										

※	合											1	2
※													

<アンケート>
このアンケートは今後の学生募集活動を行うための参考とさせていただきます。本アンケートの回答内容は合否には一切関係ありません。

オープンキャンパスに参加されましたか	本学の受験を決めた時期
はい	高校 3 年生 8 月頃

写真貼付欄

全面のり付け

提出前3ヶ月以内に撮影
上半身・正面・脱帽
縦4.0cm×横3.0cm
写真裏面に氏名・志願
学部名を記入したもの

写真の貼り
忘れに注意

フリガナは18文字以内、姓
と名の間はスペースを開け
てください。スペース、濁
点、半濁点も1文字としま
す。

氏名は住民票記載の氏名を、
姓6文字以内、名6文字以内
で記入してください。

ただし、受験票や合格通知
書に記載される氏名は原則
としてJIS第2水準までのも
のを使用しますので、規格
にない漢字は類字を使用す
ることがあります。

また、外国籍の志願者で入
学後に通称名の使用を希望
する場合は、住民票記載の
通称名を記入してください。

出身高校等コードは大学入
学共通テスト用のコードを
記入してください。

国際科や国際ビジネス科な
ど、国際系学科は「1」
(理数科、英語科)を選択
してください。

志願者連絡先は、受験票等の
送付先住所、電話番号及び
メールアドレスを記入してく
ださい。

住宅名(マンション、団地
等)、棟、部屋番号、下宿先
名(寮等)は住所欄の3行目
に記入してください。

1行目の余りマスに次の語句が
書ききれない場合はその余り
の部分を空白とし、2行目の始
めから書き入れてください。

電話番号は志願者本人と連絡
が取れる番号にしてください。

メールアドレスは出願や入学
の手續に関わる連絡をするこ
とがありますので、正確に記
入してください。

A

取扱店保管

入学検定料振込依頼書

振込手数料は振込依頼人様のご負担となります

送り先	三菱UFJ銀行 すすがぜ支店			振込金額	¥	3	5	0	0	0
受取人	預金種目	普通	口座番号	1672903	振込手数料					
	氏名	ガッコウホウジン アイチ ダイガク 学校法人 愛知大学			内訳	現金				
振込 依頼人 (志願者)	カナ氏名					当店券				
	漢字氏名					他店券				
	住所	□□□-□□□□ TEL - -			取扱金融機関収納印 ① 取扱期間2026年9月18日(金) ～9月28日(月) 期間外取扱不可					

取扱金融機関へお願い

1 電信扱として太枠内を打電してください。

打電内容 フ 1672903 ¥35,000 ガッコウホウジン アイチダイガク カナ氏名

2 取扱金融機関収納印を①～③に押印の上、B・C票を振込依頼人へお返しください。

3 取扱期間を過ぎたものは受付ししないでください。

4 ATMでの取り扱いはありません。

(金融機関で切りはなしてください)

報告 オンライン	記帳	照合
-------------	----	----

B

本人保管

入学検定料領収書

(兼振込手数料)

2027年度愛知大学・愛知大学短期大学部

現代中国グローバル・英語学科特別・短大特別入試

漢字氏名			
振込金額	¥35,000	振込手数料	
送り先	三菱UFJ銀行 すすがぜ支店		
受取人	学校法人 愛知大学		

上記金額を入学検定料として領収しました。

一旦受領した入学検定料は原則返還しません。

取扱金融機関収納印のないものは無効です。

(振込後、切りはなしてください)

取扱金融機関収納印
②
取扱期間2026年9月18日(金) ～9月28日(月)
期間外取扱不可

C

大学提出

入学検定料振込確認書

2027年度愛知大学・愛知大学短期大学部

現代中国グローバル・英語学科特別・短大特別入試

漢字氏名			
振込金額	¥35,000	振込手数料	

取扱金融機関収納印のないものは無効です。

取扱金融機関収納印
③
取扱期間2026年9月18日(金) ～9月28日(月)
期間外取扱不可

2027年度愛知大学・愛知大学短期大学部

写真票

受験番号欄以外を記入の上、写真を貼付してください。

受験番号	※大学記入欄	
入試種別 (番号を○で囲む)	1. 現代中国学部グローバル人材特別入試 2. 国際コミュニケーション学部英語学科特別入試 3. 短大特別入試	
志願先	学 部	
	学 科	

写真貼付欄

全面のり付け

提出前3ヶ月以内に撮影
上半身・正面・脱帽
縦4.0cm×横3.0cm
写真裏面に氏名・志願
学部名を記入したもの

※必ず「【別紙①】入学志願票」の志願先と一致させてください。

フリガナ		
氏名	姓	名

性別 (○で囲む)	男	●	女
--------------	---	---	---

入学検定料振込確認書貼付用紙

入学検定料振込後、別紙②のC票（入学検定料振込確認書）を貼付してください。

C

大学提出

入学検定料振込確認書貼付欄

受験番号	※
------	---

2027年度 愛知大学志望理由書
(現代中国学部グローバル人材特別入試)

(800字詰：横書き)

[illegible]

〔志望理由書作成上の注意〕

- ※欄は記入しないでください。
- 黒インクまたは黒ボールペンを使用して、自筆で記入してください。
- 「本学志望の理由」「将来の抱負」「自己アピールできる活動実績」等を中心に、800字以内で簡潔にまとめてください。

受験番号	※
------	---

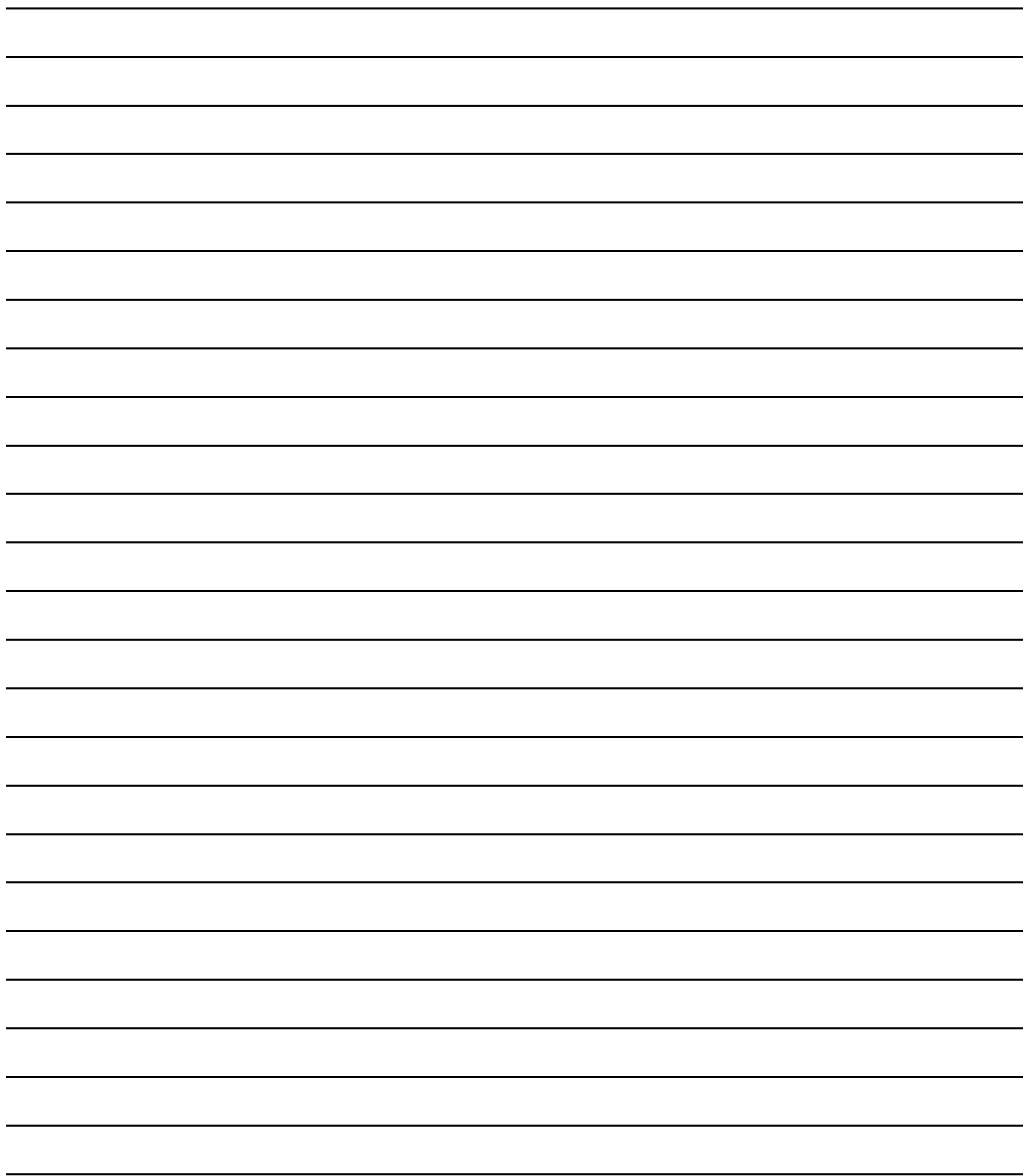
英文・300語程度

(横書き)

[illegible]

〔志望理由書作成上の注意〕

- ※欄は記入しないでください。
- 黒インクまたは黒ボールペンを使用して、自筆で記入してください。
- 「本学志望の理由」「将来の抱負」を、300語程度の英文で記入してください。
- 裏面を使用いたいただいても構いません。



受験番号	※
------	---

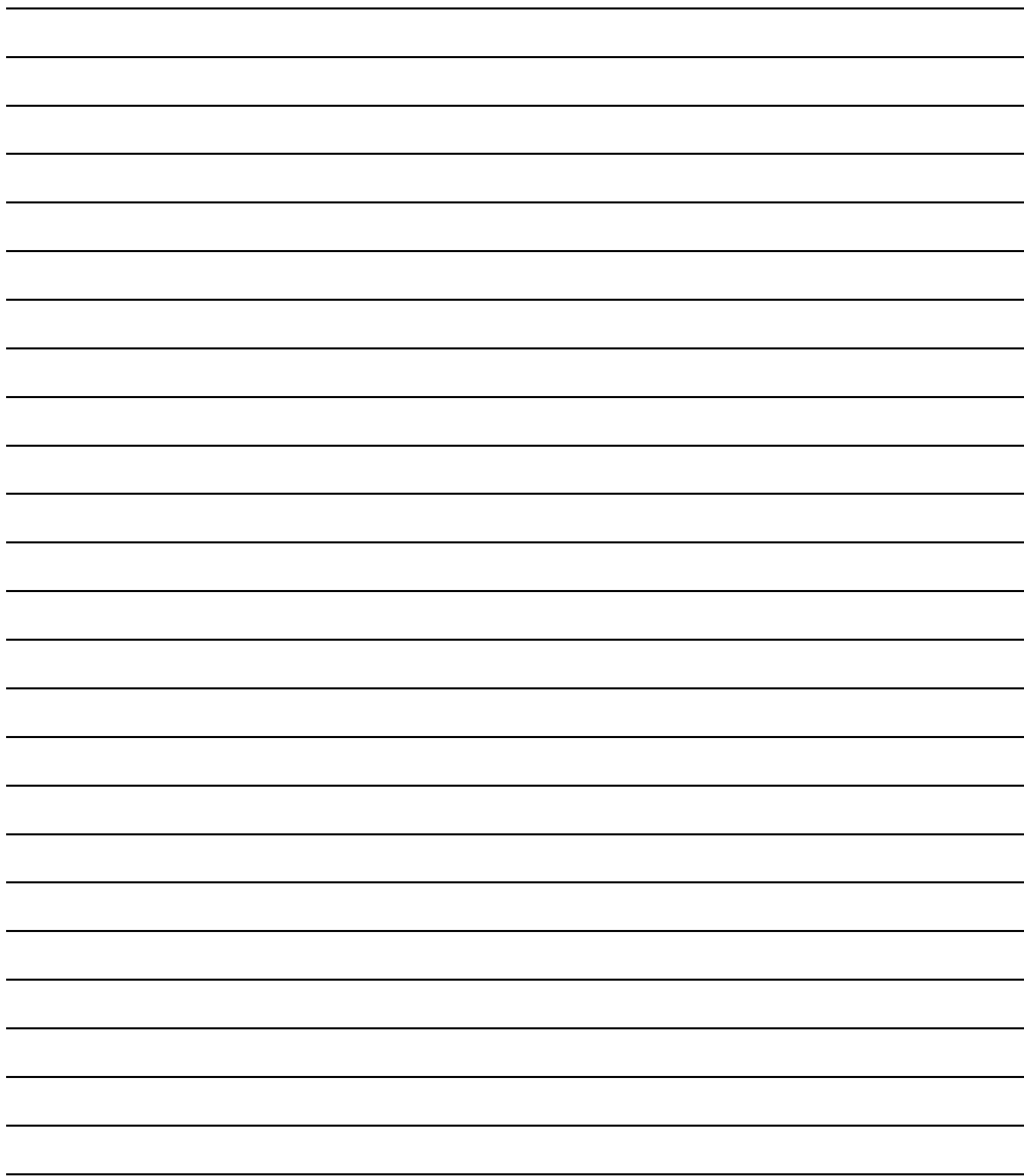
英文と同じ内容の日本語

(横書き)

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

〔志望理由書作成上の注意〕

1. ※欄は記入しないでください。
2. 黒インクまたは黒ボールペンを使用して、自筆で記入してください。
3. 英文と同じ内容の日本語を記入してください。
4. 裏面を使用いたっても構いません。
5. 両面で書ききれない場合は、裏面をコピーして使用してください。



記入日	2026年 月 日
学校名	都道府県 学校
フリガナ	
氏名	

受験番号	※
------	---

**2027 年度 愛知大学短期大学部志望理由書
(短大特別入試)**

1. 興味・関心があるユニットに☑をつけてください。(複数でも可)	
☐ 日本文化ユニット	☐ 日本文学ユニット
☐ スピーキング・リスニングユニット	☐ リーディング・ライティングユニット
☐ 心理ユニット	☐ 社会ユニット
☐ キャリアデザインユニット	☐ ビジネススキルユニット
☐ 情報デザインユニット	☐ 司書ユニット
☐ 資格ユニット	
2. 短大を志望する理由を記入してください。	
3. 高校時代に力を入れたことと、その成果を具体的に記入してください。(複数にわたっても可)	
例：学習活動、サークル・部活動・ボランティア活動（校内外を含む）、資格取得など	

〔志望理由書作成上の注意〕

- ※欄は記入しないでください。
- 黒インクまたは黒ボールペンを使用して、自筆で記入してください。

裏面に続きます

4. あなたの自己PRを記入してください。

5. 短大入学後、どのような学生生活を送りたいか、理由を含めて記入してください。

6. 短大卒業後の進路をどのように考えているか、理由を含めて記入してください。

例：進学（編入学・専門学校など）や就職（民間企業・官公庁・職種など）、留学など

出願資格資料貼付用紙

受験番号

※

※欄は記入しないでください。

氏 名	(フリガナ)	資料枚数	／の右側に提出する資料貼付用紙の総数、 左側に何枚目かを記入してください。
		／	

貼 付 欄

出願資格に該当する証明書や資料（いずれもコピー可）をこの枠内に貼付してください。

※本人の実績を客観的に証明するものであること。

〔注 意〕

- 出願資格に該当する合格証書等の写しをこの枠内に貼付してください。
- 用紙1枚につき、証明書、資料を1枚貼付してください。
資料が複数ある場合は、本紙をコピーして使用してください。
- 大きいものはこの用紙の枠からはみ出さないように縮小してから貼付してください。
また、資料は重ねて貼付したり、貼付後に折り曲げないようにしてください。
- 各貼付物の個人名が記載された箇所にピンク色のマーカーで印をつけてください。
新聞記事や学内誌等を貼付する場合は、余白に掲載紙名、掲載日（年月日）を記載してください。

〔各入試種別提出一覧〕

入試種別	内容
現代中国学部 グローバル人材特別入試	スコア・級等を証明できる証明書、長・短期の留学経験や在外経験（海外旅行を除く）を証明する資料、自己アピールのできる活動分野を証明する資料（高等学校（特別支援学校の高等部も含む）または中等教育学校在学時に取得した資格の合格証書・賞状・認定書・新聞記事等）の写しを貼付
国際コミュニケーション学部 英語学科特別入試	スコア・級等の証明書、取得資格の合格証書等（写し）を貼付

速 達

切手貼付

(簡易書留速達分)

〒 4 6 1 - 8 6 4 1

名古屋市東区筒井二丁目 1 0 - 3 1

簡
易
書
留

愛知大学企画部入試課 行

2 0 2 7 年度 現代中国学部グローバル人材特別入試
国際コミュニケーション学部英語学科特別入試
短大特別入試

出願書類在中

差 出 人	現住所	〒 —	
	フリガナ		電話番号(志願者本人と連絡が取れる番号)
	氏名	() —	
	学校名	都道 府県	学校

●以下の書類が入っていますか？ もう一度確認し、□にチェックしてください。

書類	別紙 番号	現代中国学部 グローバル人材特別入試	国際コミュニケーション学部 英語学科特別入試	短期大学部 短大特別入試
出願区分にチェック		☐	☐	☐
入学志願票	別紙①	☐	☐	☐
写真票／入学検定料 振込確認書貼付用紙	別紙③	☐	☐	☐
調査書		☐	☐	☐
志望理由書	別紙④	☐	×	×
英文による志望理由書	別紙⑤	×	☐	×
日本語による志望理由書	別紙⑥	×	☐	×
短期大学部志望理由書	別紙⑦	×	×	☐
出願資格資料貼付用紙	別紙⑧	☐	☐	×

×：提出不要

郵送出願締切：2026年9月29日(火) ≪必着≫

出願書類送付用宛名ラベル